

皆さんと一緒に築いていきたいこと

～ISS日本人宇宙飛行士の健康管理運用体制の転換に向けて～

2020年1月20、21日 宇宙飛行士健康管理運用事業に係る意見募集についての説明会
JAXA 宇宙飛行士健康管理グループ長
込山立人

目指す方向性

国際宇宙ステーション (ISS)

日本人飛行士の健康管理

サービスをJAXAが購入

➤ 民間ビジネスの中で飛行士健康管理
を実施 = 健康管理運用体制の転換

- ↳ 飛行士の健康管理運用の経験が企業における新事業のもととなるようにしたい。
- ↳ 民間ビジネスの経験が日本人飛行士の健康管理にもプラスになるうれしい。
- ↳ 飛行士にとって多少不便になることを許容。

＜現在＞

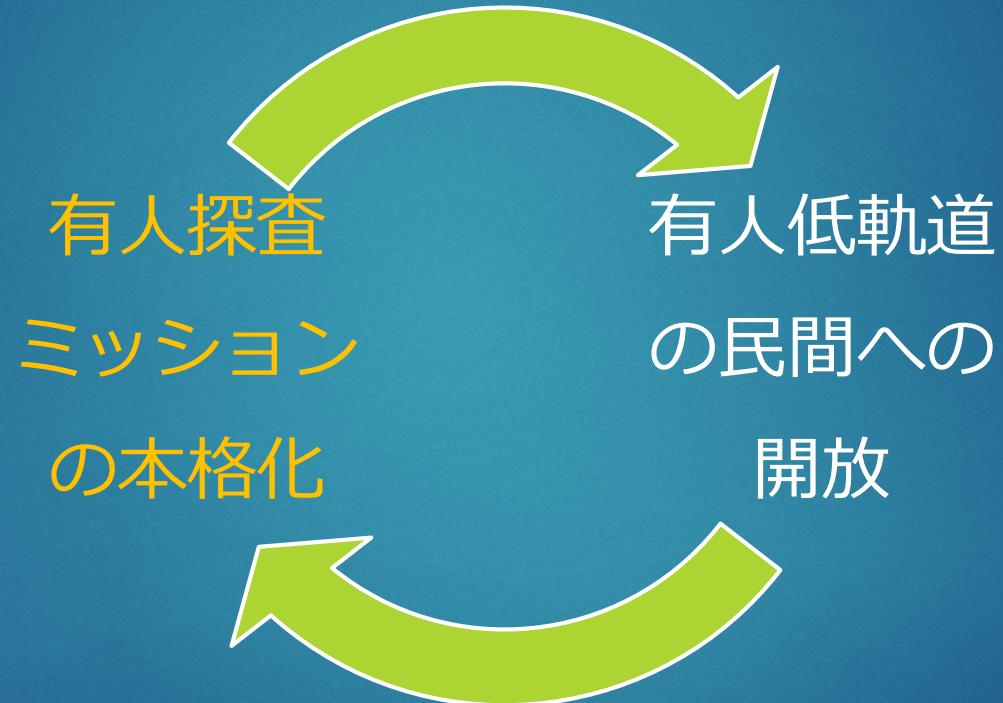
- JAXA主体 : ISS日本人宇宙飛行士に特化した健康管理
= 飛行士に最適化されたシステム・体制
- ✓ 当初は自らやる以外になかった
 - ✓ たった7名のためのシステム・体制

転換の背景

- 宇宙開発戦略本部（本部長：安倍晋三首相）にて、国際宇宙探査計画への「参画方針」を政府として決定（2019.10.18）



- 「火星、さらに深宇宙への展開も視野に・・・戦略的かつ効率的な技術の展開を検討していくこと」
(2019.8 ISS・国際宇宙探査小委員会)



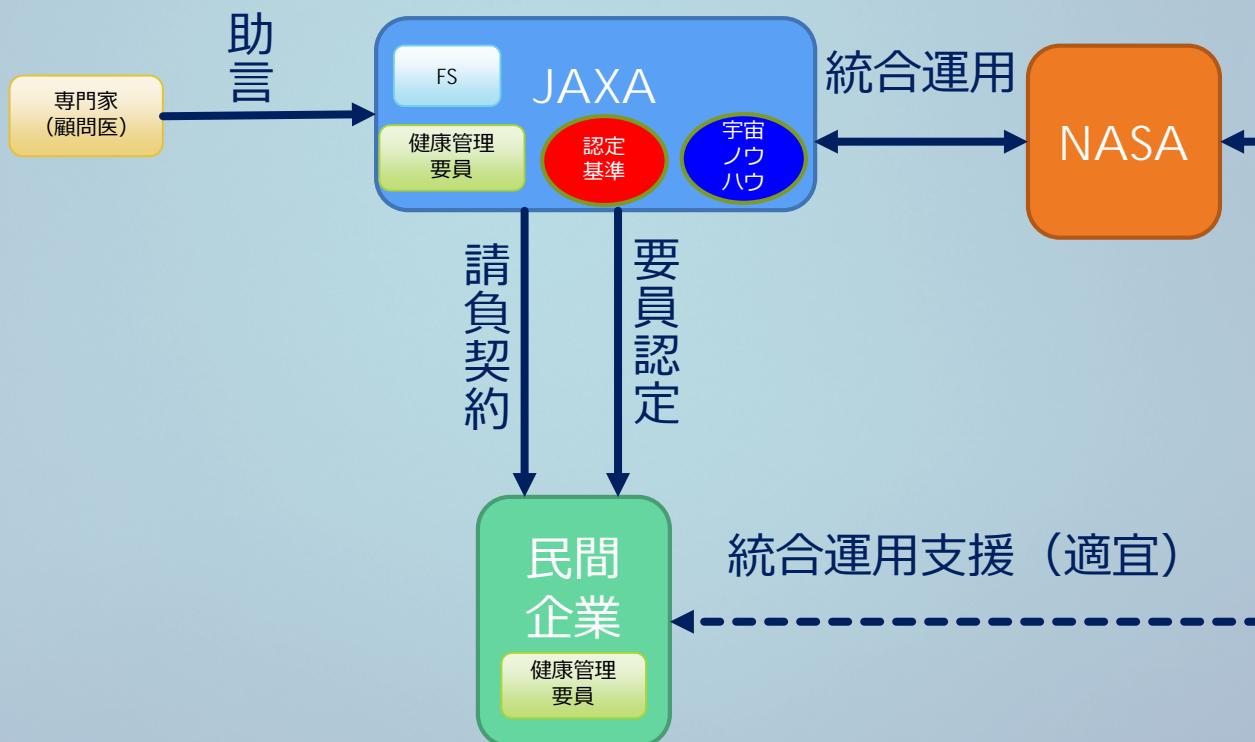
(2019.8 ISS・国際宇宙探査小委員会)

- JAXAによるISS運用利用の更なる効率化
- ISSの民間利用の拡大
- ISS終了後の地球低軌道の利用ニーズや市場を見据え、民間企業とともに早期に実証取組みに着手

健康管理運用体制（現状）

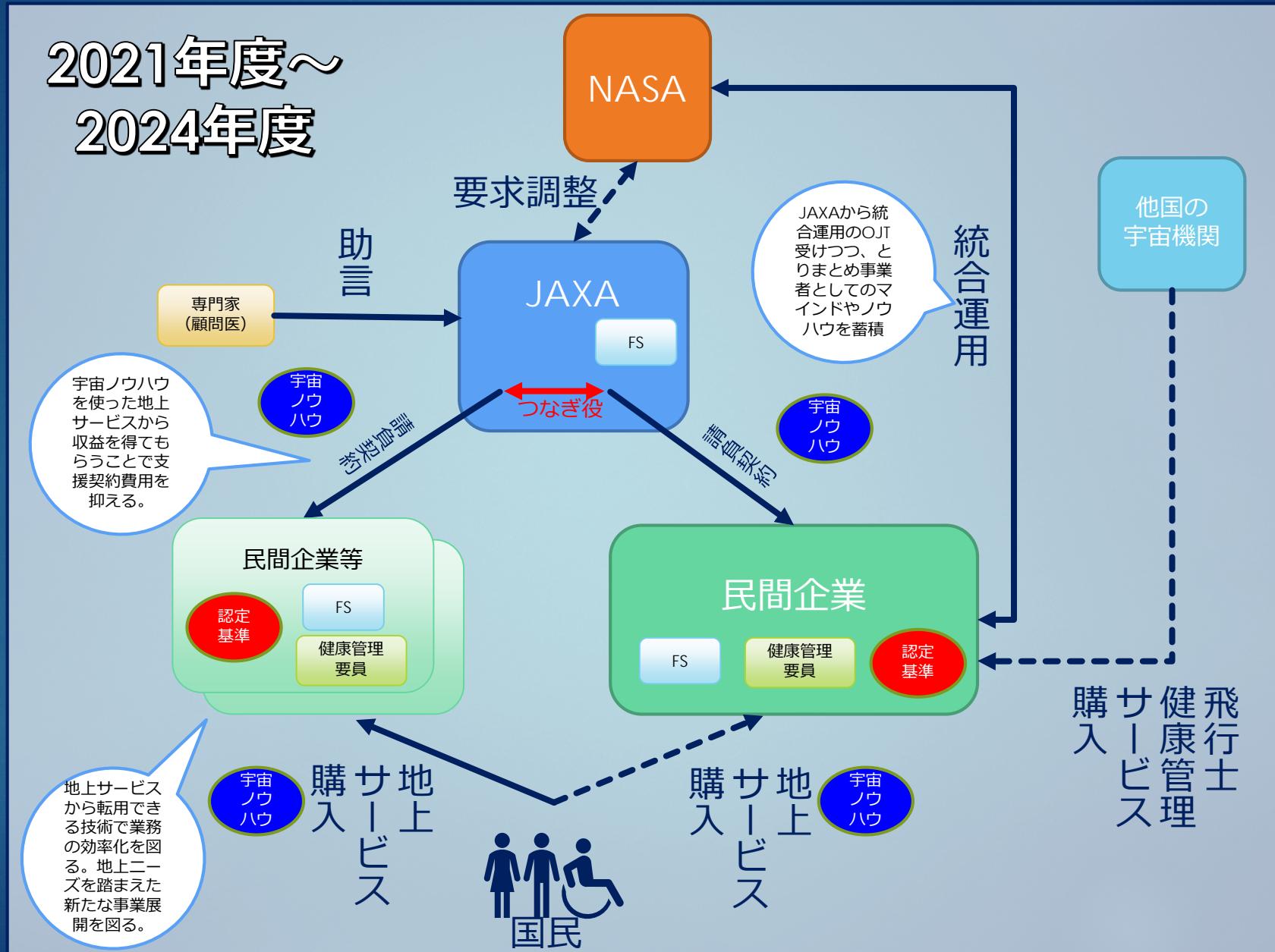
4

~2020年度



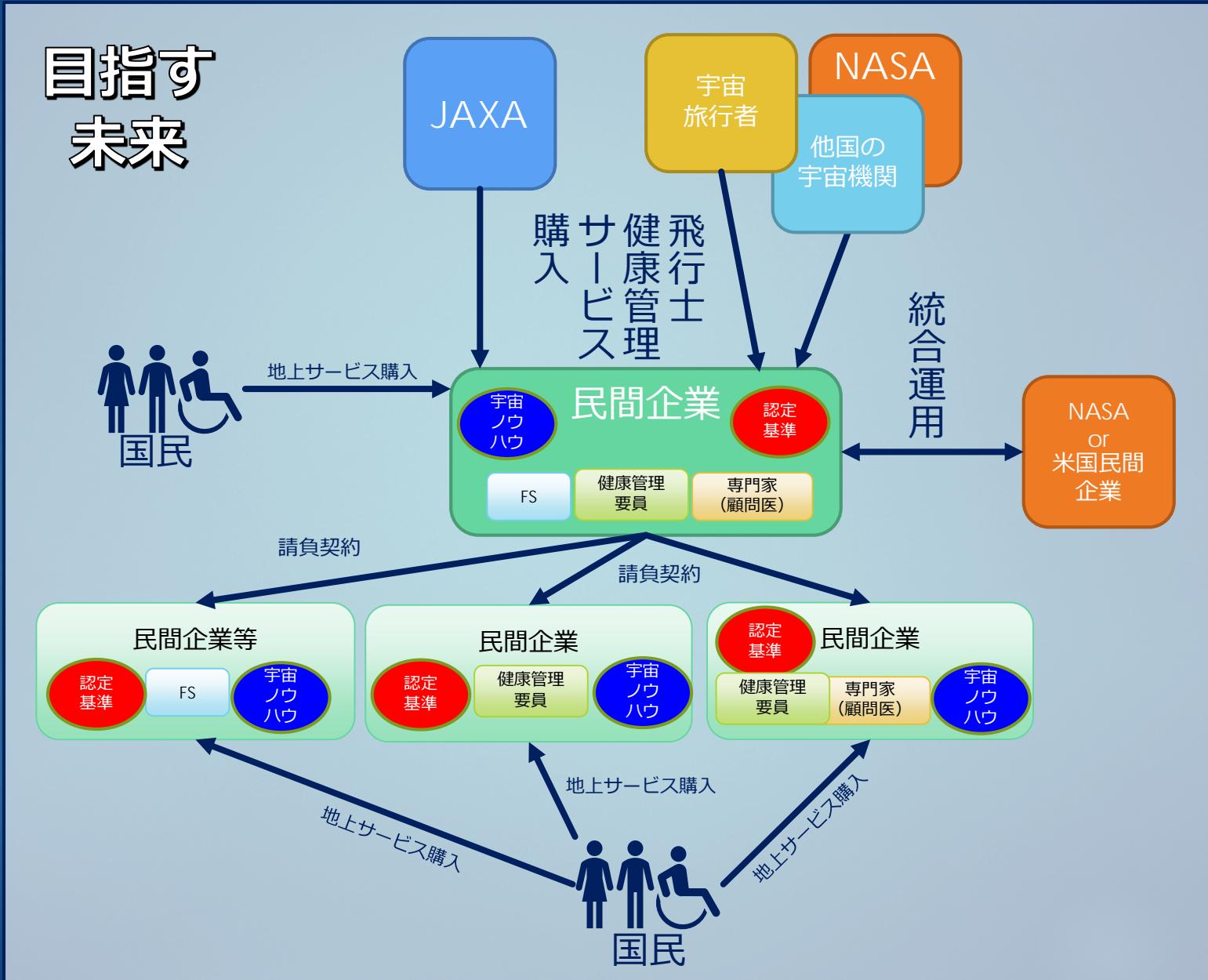
想定する健康管理運用体制（移行期）

5



想定する健康管理運用体制（成熟期）

6



JAXAができること

- 知財の提供
- 施設・設備の供用
- 関連企業等の参入促進（インセンティブの把握、対応策の構築）
- JAXA要員の派遣（出向等）

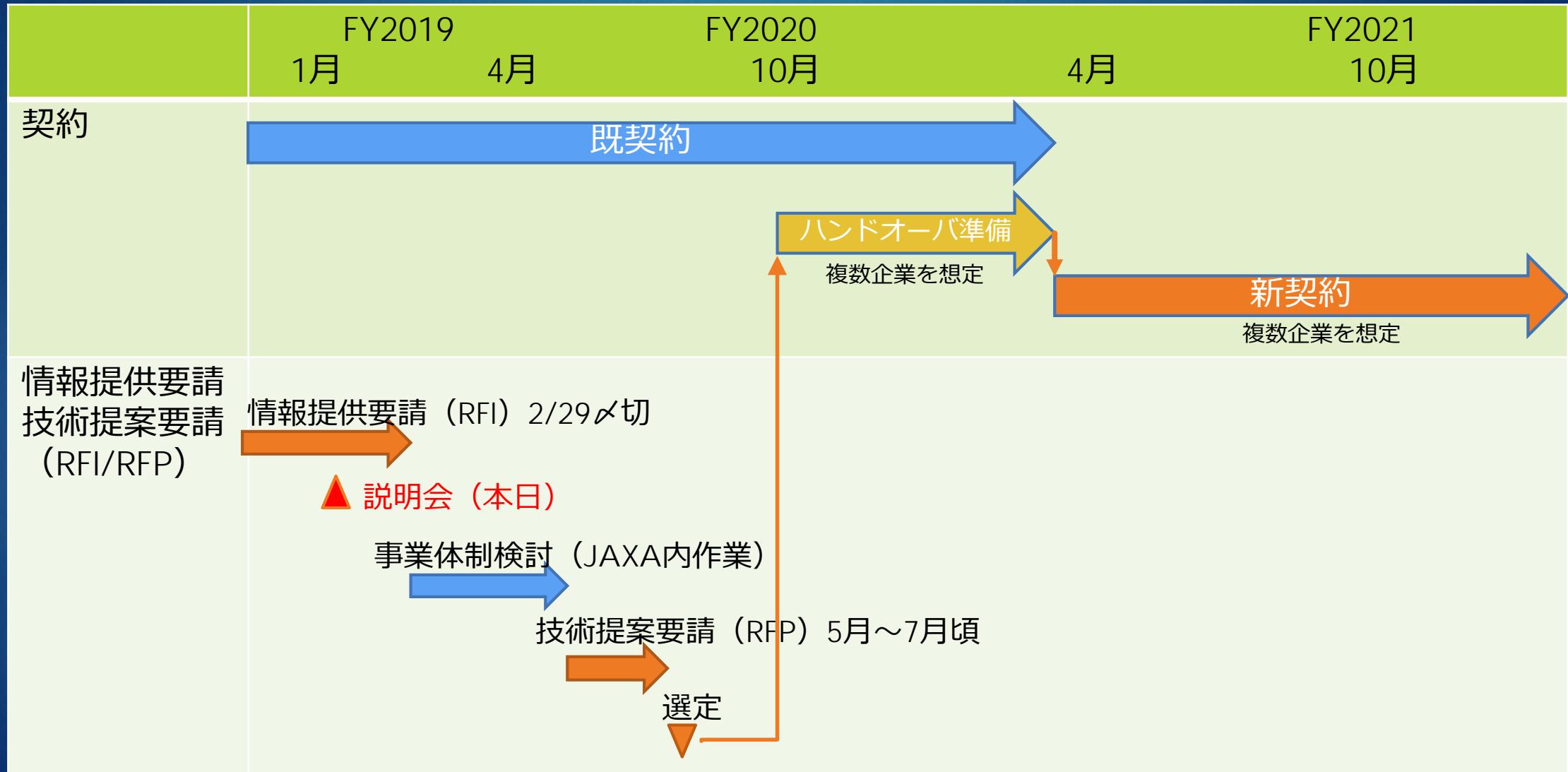
企業側に期待すること

- 自らの強み（ノウハウ、要員、施設・設備等）を用いたビジネスプランの構築
- パートナ企業の探索・連携

- ✓ 現在JAXAが実施しているISS日本人宇宙飛行士の健康管理運用についてよく知っていただきだく、本日の説明会・ショートレクチャーを行います。
- ✓ その上で皆様の強みを活かせそうな運用や分野をご検討ください。
 - 今のJAXAのやり方(施設・設備を含む)をそのまま行う必要はありません。
 - すべての運用をカバーできなくて構いません。
- ✓ 皆さまから寄せていただいた情報・ご意見をもとに、JAXAにてどのような事業体制が可能か検討させていただきます。(その結果をもとに、次の技術提案要請(RFP)を実施いたします)

スケジュール

9



皆さんと一緒に新しい宇宙飛行士健康管理運用を
築いていけることを楽しみにしています。

多くの皆さまからのご意見・ご提案をお待ちしています！